



One Identity Password Manager 5.9.3

ユーザーガイド

Copyright 2020 One Identity LLC.

ALL RIGHTS RESERVED.

このガイドは著作権により保護された専有情報を含んでいます。本ガイドで説明するソフトウェアは、ソフトウェアライセンス契約または機密情報保持契約に基づき供給されます。このソフトウェアは、適用される契約の諸要件に従った場合のみ、使用またはコピーすることができます。このガイドのいかなる部分であっても、One Identity LLCの書面による許可なしで購入者の個人的な使用以外の目的でコピーおよび記録などいかなる形式やいかなる方法でも複写することは禁止されています。

この文書に記載されている情報は、One Identity製品に関する情報です。この文書により、One Identity LLCの製品の販売に関して、明示または黙示、禁反言またはその他にかかわらず、一切のライセンス、知的財産権は付与されません。ご利用条件及びこの製品のライセンス契約に記載されている条件を除き、One Identityは、商品性に関する黙示の保証、特定目的への適合性、または権利の非侵害等(但し、これらに限らない)当社の製品に関する明示、黙示または法的表明についていかなる責任も負わず、責任を否定します。いかなる場合もOne Identityは、この製品の使用により生じるまたはこの製品を使用できないことにより生じる直接、二次的、間接、懲罰的、特別または付随的な損害(たとえば、利益の損失に対する損害、事業の中断または情報の損失等。ただし、これらに限らない)について、ONE IDENTITYがそのような損害の可能性について指摘されていたとしても、責任を負いません。One Identityは、この文書の内容に関して正確さまたは完全性についていかなる保証証明も行わず、事前に通知を行わずにいつでも仕様及び製品記述の変更を行う権利を留保します。One Identityは、この文書に記載されている情報の更新について公約しません。

この資料の使い方についてご質問がありましたら、以下までお問合せください。

One Identity LLC.
Attn: LEGAL Dept
4 Polaris Way
Aliso Viejo, CA 92656

日本国内および海外の事業所の情報に関しては、弊社のWebサイト (<http://www.OneIdentity.com>) を参照してください。




特許

One Identityは、高度な技術に誇りを持っています。本製品には特許および出願中の特許が適用されている場合があります。本製品に適用されている特許に関する最新情報については、弊社Webサイト <http://www.OneIdentity.com/legal/patents.aspx> をご覧ください。

商標

One Identity、One Identityロゴは、米国およびその他の国におけるOne Identity LLC.の商標および登録商標です。One Identityのすべての商標の一覧については、弊社Webサイト www.OneIdentity.com/legal をご覧ください。他のすべての商標は、各所有者の知的財産です。

凡例

-  **警告:** 警告アイコンは、潜在的に所有物の損傷、人員の負傷や死亡の可能性を表しています。
-  **注意:** 注意アイコンは、指示に従わないと、ハードウェアの損傷またはデータの損失につながる可能性があることを表しています。
-  **重要、メモ、ヒント、モバイル、ビデオ:** 情報アイコンは参考情報を示しています。

Password Manager ユーザーガイド
更新日 - 2月 2020
バージョン - 5.9.3

目次

セルフサービスサイト	4
はじめに	4
セルフサービスサイトへの接続	4
Webブラウザを使用したセルフサービスサイトへの接続	4
ログオン画面からセルフサービスサイトへの接続	6
登録	6
マイプロフィールの管理	6
ユーザープロフィールの作成と更新	7
パスコードを使用したQ&Aプロフィールの作成または更新	7
パスワードのリセット	8
パスワードの変更	9
アカウントのロック解除	9
通知の設定	9
ユーザーインターフェイス言語の変更	10
Helpdeskサイト	11
Helpdeskサイトへの接続	11
管理対象ユーザーの変更	12
ユーザーの本人確認	12
一時パスコードの割り当て	13
ユーザーパスワードのリセット	13
ユーザーアカウントのロック解除	14
ユーザーのQ&Aプロフィールのロック解除	15
ユーザーのQ&Aプロフィール更新の強制	15
お問い合わせ	16
連絡先	16
テクニカルサポートリソース	16

セルフサービスサイト

- はじめに
- セルフサービスサイトへの接続
- 登録
- マイプロフィールの管理
- ユーザープロフィールの作成と更新
- ユーザーパスワードのリセット
- パスワードの変更
- アカウントのロック解除
- 通知の設定
- ユーザーインターフェイス言語の変更

はじめに

Password Managerを使用するには、まず個人用のQ&A(質問と回答)プロフィールを作成してPassword Managerに登録する必要があります。個人用Q&Aプロフィールの作成方法を示すステップバイステップの手順については、[ユーザープロフィールの作成と更新](#)ページの「7」を参照してください。

このセクションで説明するトピックでは、Password Managerのセルフサービスサイトを使用して個人用Q&Aプロフィールの作成やパスワードの管理を行うために必要な情報を提供します。

セルフサービスサイトへの接続

セルフサービスサイトへはWebブラウザを使用して接続するか、またはWindowsログオン画面からセルフサービスサイトを開けるよう管理者がPassword Managerを設定している場合はWindowsログオン画面から接続できます。

Webブラウザを使用したセルフサービスサイトへの接続

セルフサービスサイトを開くには、デスクトップまたは[スタート]メニューにあるセルフサービスサイトへのショートカットをクリックします。そのようなショートカットがコンピュータ上にない場合は、Webブラウザのアドレスバーにセ

セルフサービスサイトのURLを入力してセルフサービスサイトを開くことができます。セルフサービスサイトのURLパスはシステム管理者にお問い合わせください。

Webブラウザを使用してセルフサービスサイトに接続するには

1. WebブラウザのアドレスバーにセルフサービスサイトのURLを入力してセルフサービスサイトに接続します。デフォルトのURLはhttp://<コンピュータ名>/PMUser/(またはAD LDSバージョンのPassword Managerの場合はhttp://<コンピュータ名>/PMUserADLDS/)です。<コンピュータ名>はPassword Managerがインストールされているコンピュータの名前です。

使用するコンピュータ名はシステム管理者にお問い合わせください。

2. セルフサービスサイトで、表示されているテキストボックスにユーザー名、ユーザー名の一部、または電子メールを入力します。

① メモ: ユーザーアカウントを指定するときは、次のいずれかの形式を使用できます。

- <ユーザー名>
- <ドメイン>\<ユーザー名>
- <ユーザー名>@<ドメイン>
- ログインに使用するその他の値

3. **[場所]**リストボックスで場所を選択します。
4. この設定はオプションです。管理者が設定している場合にのみ表示されます。
5. 複数のアカウントが検出された場合は、**[検索結果]**から自分のアカウントを見つけて選択します。
6. デフォルトでは、**[ホーム]**ページで次のタスクを実行することができます。

表 1:
[ホーム] ページ

タスク	参照先
Password Managerに登録する、または個人用Q&Aプロフィールを更新する	ユーザープロフィールの作成と更新 ページの「7」
忘れたパスワードをリセットする	パスワードのリセット ページの「8」
パスワードを変更する	パスワードの変更 ページの「9」
アカウントをロック解除する	ユーザー アカウントのロック解除 ページの「14」
電子メール通知を設定する	通知の設定 ページの「9」

検索結果に自分のアカウントが見つからない場合は、画面上の指示に従います。

アカウント名の一部を入力すると、複数のアカウントが検出されることがあります。この場合は、ユーザー名の後に説明が付いたリストが表示されます。このリストから自分のアカウント名を選択します。

① メモ: ユーザーインターフェイス言語を変更できます。詳細は、[ユーザーインターフェイス言語の変更 ページの「10」](#)を参照してください。

ログオン画面からセルフサービスサイトへの接続

アカウントがロックされている場合、またはユーザー名とパスワードのいずれかを忘れた場合は、Windowsログオン画面からPassword Managerのセルフサービスサイトにアクセスできます(ただし、ユーザーがWindowsログオン画面からセルフサービスサイトを開けるよう管理者がPassword Managerを設定している場合に限ります)。

Windows 7オペレーティングシステムを実行しているコンピュータでWindowsログオン画面からセルフサービスサイトに接続するには

1. **Ctrl+Alt+Delete**を押します。
2. Windowsログオン画面で表示アイコンを選択し、[パスワードを忘れた]コマンドリンクをクリックします。

Windows 8以降のオペレーティングシステムを実行しているコンピュータでWindowsログオン画面からセルフサービスサイトに接続するには

1. **Ctrl+Alt+Delete**を押します。
2. Windowsログオン画面で表示アイコンを選択します。
3. **[サインインオプション]**をクリックし、Password Managerアイコンを選択します。

登録

使用する登録方法を選択するには、このワークフローを実行します。

登録ワークフローでは、ユーザーが使用する登録方法を設定できます。ただし、登録方法は、管理者がSelf-Serviceサイトで何を有効化してあるかによって異なります。ユーザーがユーザーサイトで登録するには、以下の3つの方法を選択できます。

- 会社の認証
- セキュリティの質問
- 個人連絡手段：電子メールアドレスと携帯電話番号

① | メモ: 登録方法は1つのみ選択することも、複数選択することもできます。

ユーザーは、管理者が登録に使用することを義務付けている方法を使用して登録を行う必要があります。ユーザーはこの必須の方法を使用して登録を行った後で、選択可能な別の方法を使用して更新を行うことができます。

マイプロファイルの管理

Self-ServiceサイトでQ&A、会社の携帯電話番号と電子メールアドレス、および個人連絡手段を更新するには、このアクティビティを使用します。登録方法は、管理者がSelf-Serviceサイトで何を有効化してあるかによって異なります。初めてのユーザーの場合、「登録」ワークフローを実行する必要があり、登録が完

了するまで「マイプロファイルの管理」ワークフローを実行することはできません。ユーザーは以下のいずれかの方法を選択できます。





- 会社の認証
- セキュリティの質問
- 個人連絡手段：電子メールアドレスと携帯電話番号

会社の認証：Active Directoryに携帯電話番号と電子メールアドレスが登録されていない場合は、管理者がこの更新オプションを有効化してある場合に限り、会社の認証方式を更新します。

セキュリティの質問：Q&Aのセットを更新します。

電子メール：テキストボックスで電子メールIDを更新し、**[次へ]**をクリックして電子メールアドレスを更新します。

携帯電話：テキストボックスで携帯電話番号を更新し、**[次へ]**をクリックして携帯電話番号を更新します。

アップグレードシナリオ：マイプロファイルの管理ワークフローは、Self-Serviceサイトで利用可能な方法を使用して登録が完了しているユーザーのみ実行できます。ユーザーが更新に使用できる方法は、 (緑) または  (赤) のアイコンで示されます。ユーザーが登録またはマイプロファイルの管理ワークフローを実行して選択可能ないずれかの認証方法の値を設定すると、その登録方法に対して  (緑) のアイコンが表示されます。いずれかの登録方法に対して  (赤) のアイコンが表示されている場合、ユーザーがまだその登録方法を使用していないか、Active Directoryで値を設定していないことを示しています。

ユーザープロファイルの作成と更新

Password Managerに登録するには、ユーザープロファイルを作成する必要があります。ユーザープロファイルは、一連のQ&A(質問と回答)、会社の携帯電話番号と電子メールアドレス、そして個人連絡手段の情報で構成されます。この情報は、Self-Serviceサイトでパスワードを忘れた場合のリセットやアカウントのロック解除を行うときに使用します。ユーザープロファイルを作成または更新するときには、自分以外には誰も正しい回答を知らないようなQ&Aプロファイル質問を設定してください。ただし、登録方法は、管理者がSelf-Serviceサイトで何を有効化してあるかによって異なります。

ユーザープロファイルを作成または更新するには

1. 「セルフサービスサイトへの接続」ページの「4」で説明している手順に従い、セルフサービスサイトに接続します。
2. **[ホーム]**ページで、登録またはマイプロファイルの管理 リンクをクリックします。
3. ウィザードの手順に従ってタスクを完了します。

パスワードを使用したQ&Aプロファイルの作成または更新

パスワードを忘れたユーザーがまだPassword Managerに登録されていない場合、またはセキュリティ質問の回答も忘れた場合、そのユーザーはヘルプデスクから一時的なパスワードを入手してから、Q&Aプロファイ

ルを作成または更新し、忘れたパスワードをリセットする必要があります。

パスコードを使用してQ&Aプロフィールを作成または更新するには

1. 「セルフサービスサイトへの接続 ページの「4」」で説明している手順に従い、セルフサービスサイトに接続します。
2. [ホーム] ページで、[パスコードを持っている] をクリックします。

① **メモ:** ヘルプデスクは携帯電話のStarlingの2要素認証アプリケーションを通じてプッシュ通知を確認するように要求する場合があります。

1. ウィザードの手順に従ってタスクを完了します。

パスワードのリセット

適切な権限があるユーザーは、Self-Serviceサイトを使用して忘れたパスワードをリセットできます。Password Managerでは、(Windowsログオン画面から)ネットワークにログオンする前、およびシステムにログオンした後にパスワードをリセットできます。

管理者が行った設定に応じて、1つまたは複数のシステムでパスワードをリセットし、選択したシステムに同じパスワードまたは別のパスワードのいずれかを入力できます。

パスワードをリセットするには

1. 「セルフサービスサイトへの接続 ページの「4」」で説明している手順に従い、Self-Serviceサイトに接続します。
2. [ホーム] ページで、[パスワードを忘れた] をクリックします。
3. パスワードのリセット方法を以下の中から選択します。

- **会社の認証:** 管理者がこの認証オプションを有効化してある場合に限り、会社の認証方式を使用してユーザーを認証します。
- **セキュリティの質問:** 登録中に設定した質問に回答することで認証およびパスワードのリセットを行うには、[セキュリティの質問] を選択します。
- **個人連絡手段:** 登録済みの電子メールアドレスでパスコードを受信するには、[電子メール] を選択し、[パスコードの取得] をクリックします。[パスコード] テキストボックスにパスコードを入力し、[次へ] をクリックして認証およびパスワードのリセットを行います。

① **メモ:** 管理者が認証方法として選択した方法だけが表示され、パスワードのリセットに使用できます。

① **メモ:** HelpDeskは携帯電話のStarlingの2要素認証アプリケーションを通じてプッシュ通知を確認するように要求する場合があります。

4. [次へ] をクリックします。
5. 新しいパスワードを入力し、確認のために再入力します。[次へ] をクリックします。パスワードが正常にリセットされました。

パスワードの変更

適切な権限があるユーザーは、自分のパスワードを変更できます。

管理者が行った設定に応じて、1つまたは複数のシステムでパスワードを変更し、選択したシステムと同じパスワードまたは別のパスワードのいずれかを入力できます。

パスワードを変更するには

1. [セルフサービスサイトへの接続](#) ページの「4」で説明されている手順を使用して、セルフサービスサイトに接続します。
2. **[ホーム]** ページで、**[マイパスワードの管理]** をクリックします。
3. ウィザードの手順に従ってタスクを完了します。

アカウントのロック解除

許可されている正しいパスワードの入力試行回数を超えたときなど、アカウントがロックされた場合にアカウントをロック解除できます。

- ① **メモ:** アカウントをロック解除できるのは、ユーザーがアカウントをロック解除できるよう管理者が Password Manager を設定している場合のみです。

アカウントをロック解除するには

1. Windows ログイン画面で、**[パスワードを忘れた]** ボタンまたはコマンドリンクをクリックしてセルフサービスサイトを開きます。
2. **[ユーザー名の入力]** ページで、ユーザー名を入力します。
ユーザー名の一部のみを入力した場合は、**[アカウントの検索]** ページにリダイレクトされ、そこでアカウントを選択または検索できます。
3. **[ホーム]** ページで、**[マイアカウントのロック解除]** をクリックします。
4. ウィザードの手順に従ってタスクを完了します。

通知の設定

指定したイベントが発生したときに自動的に電子メール通知が送信されるよう設定できます。

- ① **メモ:** 通知設定を変更できるのは、ユーザーが通知設定を変更できるよう管理者が Password Manager を設定している場合のみです。

イベント通知を受けるには

1. 「[セルフサービスサイトへの接続](#) ページの「4」で説明している手順に従い、セルフサービスサイトを開きます。
2. [ホーム] ページで、[マイ通知] をクリックします。
3. ウィザードの手順に従ってタスクを完了します。

ユーザーインターフェイス言語の変更

Password Managerのユーザーインターフェイスのリソースは完全にローカライズされています。ユーザーインターフェイスの言語は簡単に変更できます。

① | **メモ:** この機能は、Password Managerの多言語バージョンでのみ使用できます。

ユーザーインターフェイス言語を変更するには

1. ナビゲーションバーで、[言語リンク](#) をクリックします。
2. [言語の選択] ダイアログボックスで、使用する言語を選択します。

- Helpdeskサイトへの接続
- 管理対象ユーザーの変更
- ユーザーの本人確認
- 一時パスコードの割り当て
- ユーザーパスワードのリセット
- ユーザーアカウントのロック解除
- ユーザーのQ&Aプロファイルのロック解除
- ユーザーのQ&Aプロファイル更新の強制

Helpdeskサイトへの接続

Helpdeskサイトに接続するには

- WebブラウザのアドレスバーにHelpdeskサイトのURLを入力してHelpdeskサイトに接続します。デフォルトのURLはhttp://<コンピュータ名>/PMHelpdesk/(またはAD LDSバージョンのPassword Managerの場合はhttp://<コンピュータ名>/PMHelpdeskADLDS/)です。<コンピュータ名>はPassword Managerがインストールされているコンピュータの名前です。HelpdeskサイトのURLパスは、システム管理者にお問い合わせください。
- ログオンページで、ユーザー名とパスワードを入力し、**【ログオン】**をクリックします。

① **メモ:** HelpdeskサイトでStarlingの2要素認証の結合が有効になっている場合、HelpdeskユーザーはStarlingの2要素認証のプッシュ通知を使用した第2のレベルの認証を行うように求められます。

ユーザーを管理するには

1. 上記の手順を使用してHelpdeskサイトに接続します。
2. **【ユーザーアカウントの検索】**ページで、ユーザーの名前の一部、姓、または両方を入力します。
3. **【検索結果】**から検索条件に一致するユーザーアカウントをクリックします。
4. **【ホーム】**ページでは、デフォルトで次のタスクを実行することができます。

① **メモ:** ユーザーインターフェイス言語を変更できます。詳細は、[ユーザーインターフェイス言語の変更](#) ページの「10」を参照してください。

表 2:

タスク	参照先
ユーザーの本人確認を行う	ユーザーの本人確認 ページの「12」
一時パスワードをユーザーに割り当てる	一時パスワードの割り当てページの「13」
ユーザーのパスワードをリセットする	ユーザーパスワードのリセット ページの「13」
ユーザーのアカウントをロック解除する	ユーザー アカウントのロック解除 ページの「14」
ユーザーのQ&Aプロフィールをロック解除する	ユーザーのQ&Aプロフィールのロック解除 ページの「15」
ユーザーに自分のQ&Aプロフィールを更新するよう求める	ユーザーのQ&Aプロフィール更新の強制 ページの「15」

管理対象ユーザーの変更

管理対象ユーザーを変更するには

1. 実行するタスク名の横に表示されるユーザー名をクリックします。
2. [\[ユーザーの変更\]](#)リンクをクリックします。
3. [\[ユーザーアカウントの検索\]](#)ページで、ユーザーの名前の一部、姓、または両方を入力します。
4. [\[検索結果\]](#)から検索条件に一致するユーザーアカウントをクリックします。

ユーザーの本人確認

パスワード管理タスクを実行する前に、ユーザーの本人確認を行う必要があります。

ユーザーの本人確認を行うには

1. [Helpdeskサイトへの接続](#) ページの「11」で説明されている手順を使用して、[\[ホーム\]](#)ページを開きます。
2. [\[ホーム\]](#)ページで、[\[ユーザーの本人確認\]](#)をクリックします。
3. [\[ユーザーの本人確認\]](#)ページで、認証方法を以下のいずれかから選択します。
 - **会社の認証:** 管理者がこの認証オプションを有効化してある場合に限り、会社の認証方式を使用してユーザーを認証します。
 - **セキュリティの質問:** 登録中に設定した質問に回答することで認証およびパスワードのリセットを行うには、[\[セキュリティの質問\]](#)を選択します。

- **個人連絡手段**: 登録済みの電子メールアドレスでパスコードを受信するには、**[電子メール]**を選択し、**[パスコードの取得]**をクリックします。**[パスコード]**テキストボックスにパスコードを入力し、**[次へ]**をクリックして認証およびパスワードのリセットを行います。

① **メモ**: 管理者が認証方法に選択した方法だけが表示され、ユーザーアカウントの確認に使用できません。

4. **[次へ]**をクリックし、ステータスページで結果を確認します。

一時パスコードの割り当て

パスワードを忘れたユーザーがまだPassword Managerに登録されていない場合、またはセキュリティ質問の回答も忘れた場合、そのユーザーは個人用Q&Aプロファイルを作成または更新することも、その他のPassword Managerの機能を使用することもできません。このようなユーザーがPassword Managerに登録してセルフサービス機能にアクセスするためには、個人用の一時的なパスコードを取得し、指定された期間内にそのパスコードを使用して登録手続きを完了する必要があります。

該当する権限を持っている場合に限り、ユーザーに一時的なパスコードを割り当てることが可能です。

一時パスコードをユーザーに割り当てるには

1. 「[Helpdeskサイトへの接続](#) ページの「11」で説明されている手順を使用して、**[ホーム]**ページを開きます。
2. **[ホーム]**ページで、**[パスコードの割り当て]**をクリックします。
3. **[パスコードの割り当て]**ページで、一時パスコードを読み上げてユーザーに伝えます。パスコードの有効期間をユーザーに知らせます。

① **メモ**: Password Manager管理サイトで、管理者が**[Starlingプッシュ通知を使用してパスコードを送信する]**オプションを有効にしている場合、プッシュ通知を使用してパスコードがユーザーのモバイルデバイスに送信されます。ヘルプデスクユーザーは、Starlingの2要素認証アプリケーションのプッシュ通知によってパスコードが送信されることをユーザーに連絡する必要があります。

4. **[次へ]**をクリックし、ステータスページで結果を確認します。

① **メモ**: パスコードの有効期限とは、新しく生成されたパスコードが有効である期間です。ユーザーは、指定された期間内にこのパスコードを使用して、Q&Aプロファイルを更新または作成する必要があります。

ユーザーパスワードのリセット

ユーザーがパスワードを忘れた場合、適切な権限がある場合は、このユーザーのパスワードをリセットすることができます。

ユーザーのパスワードをリセットするには

1. [Helpdeskサイトへの接続](#) ページの「11」で説明されている手順を使用して、Helpdeskサイトに接続します。
 2. **[ホーム]** ページで、**[パスワードのリセット]** をクリックします。
 3. ユーザーの回答を入力し、**[次へ]** をクリックします。**[パスワードのリセット]** ページが表示されます。
 4. **[パスワードのリセット]** ページで、パスワードをリセットするためのオプションを以下の中から選択します。
 - a. **次の自動生成されたパスワードを使用**：自動生成パスワードの推奨がテキストボックスに表示されます。ユーザーはこのパスワードを使用することも、後で使用するために安全な場所に保存することもできます。
 - b. **パスワードを手動で入力**：ユーザーがこのオプションを選択すると、パスワードを手動で設定できます。このオプションを選択した後で、テキストボックスにパスワードを入力し、確認のために再入力します。**[次へ]** をクリックします。
- ① メモ**： Password Manager 管理サイトで、管理者が **[Starlingプッシュ通知を使用してパスワードを送信する]** オプションを有効にしている場合、プッシュ通知を使用してパスワードがユーザーのモバイルデバイスに送信されます。この場合、Helpdeskユーザーは上記のオプションを使用してパスワードをリセットする必要はありません。ただし、Starlingの2要素認証アプリケーションのプッシュ通知によってパスワードが送信されることをユーザーに連絡する必要があります。
5. パスワードのリセットに成功すると、「**パスワードが正常にリセットされました**」というメッセージが表示されます。

ユーザー アカウントのロック解除

ユーザーアカウントがロックされている場合、適切な権限がある場合は、このアカウントのロックを解除することができます。

ユーザーのアカウントをロック解除するには

1. 「[Helpdeskサイトへの接続](#)」で説明されている手順を使用して、**[ホーム]** ページを開きます。
 2. **[ホーム]** ページで、**[アカウントのロック解除]** をクリックします。
 3. **[アカウントのロック解除]** ページで、認証方法を以下のいずれかから選択します。
 - **会社の認証**：管理者がこの認証オプションを有効化してある場合に限り、会社の認証方式を使用してユーザーを認証します。
 - **セキュリティの質問**：登録中に設定した質問に回答することで認証およびパスワードのリセットを行うには、**[セキュリティの質問]** を選択します。
 - **個人連絡手段**：登録済みの電子メールアドレスでパスワードを受信するには、**[電子メール]** を選択し、**[パスワードの取得]** をクリックします。**[パスワード]** テキストボックスにパスワードを入力し、**[次へ]** をクリックして認証およびパスワードのリセットを行います。
- ① メモ**： 管理者が認証方法に選択した方法だけが表示され、アカウントのロック解除に使用できます。

ユーザーのQ&Aプロファイルのロック解除

ユーザーのQ&Aプロファイルがロックされている場合、適切な権限がある場合は、このプロファイルのロックを解除することができます。

ユーザーのQ&Aプロファイルをロック解除するには

1. [Helpdeskサイトへの接続](#) ページの「11」で説明されている手順を使用して、**[ホーム]**ページを開きます。
2. **[ホーム]**ページで、**[Q&Aプロファイルのロック解除]**をクリックします。
3. ウィザードの手順に従ってタスクを完了します。

ユーザーのQ&Aプロファイル更新の強制

ユーザーのQ&Aプロファイルが現在のQ&Aプロファイルポリシーに準拠しない場合、適切な権限がある場合は、このQ&Aプロファイルの更新をユーザーに要求することができます。

ユーザーのQ&Aプロファイルの更新を強制するには

1. [Helpdeskサイトへの接続](#) ページの「11」で説明されている手順を使用して、**[ホーム]**ページを開きます。
2. **[ホーム]**ページで、**[Q&Aプロファイルの更新を強制]**をクリックします。
3. ウィザードの手順に従ってタスクを完了します。

One Identityソリューションは、ID、特権アカウント、およびアクセスの管理における複雑さと時間のかかるプロセスを不要にします。弊社のソリューションは、オンプレミス、クラウド、そしてハイブリッド環境でIAMの課題に対処することにより、ビジネスの敏捷性を高めます。

連絡先

販売その他のお問い合わせは、<https://www.oneidentity.com/company/contact-us.aspx>にアクセスしていただくか、+1-800-306-9329にお電話ください。

テクニカルサポートリソース

テクニカルサポートは、有効なメンテナンス契約をお持ちのOne Identityのお客様、およびトライアルバージョンをご使用のお客様がご利用いただけます。サポートポータルは<https://support.oneidentity.com/>からアクセスできます。

サポートポータルには、問題を自分ですばやく解決するために24時間365日ご利用いただけるセルフヘルプツールが用意されています。サポートポータルでは次のことができます。

- サービスリクエストをサブミットして管理する
- ナレッジベース記事を参照する
- サインアップして製品に関する通知を受け取る
- ソフトウェアドキュメントおよび技術ドキュメントをダウンロードする
- www.YouTube.com/OneIdentityで使用方法に関するビデオを觀賞する
- コミュニティディスカッションに参加する
- サポートエンジニアとオンラインでチャットする
- 製品の使用に役立つサービスを確認する